

APU 留学の手引き

~私費・交換留学生用~



Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

目次：

1. APUからのメッセージ	2
2. APU到着までの準備	3
3. 住居について	5
4. APUでの学習について	7
5. APU・別府の生活について	10
6. 医薬品の持ち込みと保険について	12
8. カルチャーショック	13
9. 注意喚起：犯罪行動とドラッグについて	14
10. お役立ちウェブサイト	16

1. APUからのメッセージ

こんにちは! Message from APU

このたび、あなたが交換留学生・短期留学生として立命館アジア太平洋大学(APU)に入学されることを、アカデミック・オフィス一同心より歓迎します。交換留学期間中は、APUが提供する多文化環境にて日本語や文化を学ばれることでしょう。また、さまざまところであなたが大学の代表として、国の代表として参加することになります。私達にあなたのこと、大学のこと、国のことを伝えていただき、お互いに学びあいましょう。今回の留学でAPUでの経験が素晴らしいものとなることを願っています。



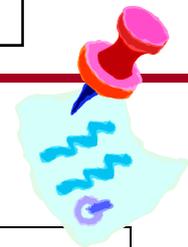
APUの簡単ご紹介

- 2000年に開学
- 約 6000 名の学部生と大学院生が在籍
- 全学生のおよそ 43%が 80 カ国からの国際学生(参照:[国・地域別学生数](#))

お問い合わせ先

立命館アジア太平洋大学:

住所	〒874-8577 大分県別府市十文字原 1-1 立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス
Email	inbound@apu.ac.jp
TEL	海外から: +81-977-78-1101 日本から: 0977-78-1101
FAX	海外から: +81-977-78-1102



2. APU 到着までの準備

1. ビザ取得の流れ

(1) 「在留資格認定証明書 (Certificate of Eligibility for a Status of Residence/COE)」代理申請ビザを取得するためには、法務省入局管理局より「在留資格認定証明書」が交付される必要があります。APUでは、合格者のうち、以下の4つの条件をすべて満たした場合に限り、「在留資格認定証明書」交付申請を代理でおこないます。

- a. 所定の期日までに寮費等の支払をしていること
- b. 滞在中の経費支弁能力を立証できる書類を含め、必要な書類を期限までに提出すること

*通常、申請後5週間ほどでCOEが発行されます。

(2) 「COE」交付後の手続き

「COE」は、APUが代理申請をおこなって交付された場合、「入学許可書」とともにAPUが派遣元大学の留学担当者へ送付します。その後、合格者は、以下の書類を持って、居住する国・地域を管轄する日本国大使館・総領事館等に在留資格『留学』のビザを申請してください。

- a. 「在留資格認定証明書」(COE)
- b. 「入学許可書」
- c. パスポート
- d. 写真(45mm x 45mm) 1枚
- e. その他

*居住する国・地域によって異なります。準備に時間がかかる書類もありますので、「COE」が手元に届く前に管轄する日本大使館・総領事館等に問い合わせてください。

COEを派遣元大学ではなく、自分宛に郵送を希望する場合は、郵送先の住所及びお電話番号をメールでお知らせください(メールを送る時は派遣元大学の留学担当者も必ずメールにCCしてください。)

2. 航空券の手配

APUキャンパスへは福岡空港(国際線・国内線)か大分空港国内線を利用すると便利です。空港到着後は空港高速バスを利用してください。

航空券を手配する際は、APハウスの入寮日を確認後に渡航予定を立ててください。

また、国民健康保険(12ページ参照)は寮にチェックインした日から適用されます。それまでの事故に備えた海外渡航保険は、自分で手配してください。

3. アライバル・アシスタンスサービス

所定の期間内に福岡空港(国際線ターミナル)または大分空港に到着する場合、下記のようなアライバル・アシスタンスサービスに申し込みができます。このサービスは**無料**です。所定の期間及び空港以外については、アライバル・アシスタンスサービスはございませんのでご了承ください。事前申請が必要になります。[ステップ5](#)を確認してください。現在予定している福岡空港・大分空港発の**最終バス(タクシー) 出発時間**は次の通りです。**バス(タクシー)の出発時間に合わせ、余裕を持ったスケジュールで飛行機の予約をしてください。**

● 福岡空港(国際線ターミナル)

APUカウンター受付締切: 4:30pm

バス出発: 5:00pm 頃

● 大分空港

APU係員受付締切: 6:00pm

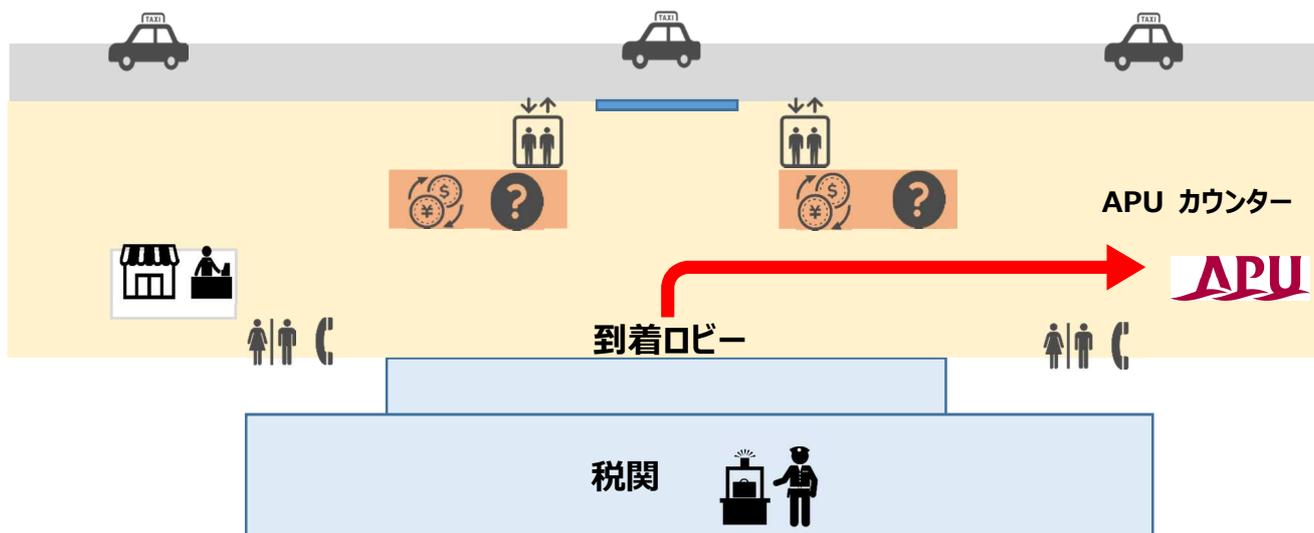
タクシー出発: 6:30pm 頃

※バスの時間に間に合わない場合は各自でAPハウスへお越しください。

福岡空港到着後、下記案内図に従って APU カウンターまでお越しいただき、手続きをお済ませください。
大分空港到着の方は、到着ロビーで APU のブラカードを持った係員がお待ちしていますのでお声掛けください。

福岡空港国際線ターミナル / 1 階

APU カウンター受付締切: 4:30m
 APU 行き最終バス出発時間: 5:00pm 頃
 *国内線ターミナルに到着した学生は無料シャトルバスを利用し、国際線ターミナルへお越しください



大分空港 到着ロビー / 1 階

APU 係員受付締切: 6:00pm
 APU 行き最終バス出発時間: 6:30 pm 頃



航空機の遅延について

搭乗予定の航空機が悪天候や航空会社のスケジュールにより、急遽スケジュール変更となった場合はその事実が判明次第、次のメールアドレスまでお知らせください。(ssc_bo@apu.ac.jp)

アライバル・アシスタンスサービスを事前申し込みされた学生に限り、最終バス(タクシー)が出発した後に福岡空港(大分空港)に到着した場合でも、7:00pm(福岡空港) / 8:30pm(大分空港)まで係員が空港に待機して到着をお待ちします。

到着後、APハウス4までの高速バス等公共交通機関をご案内します。その際のバス運賃はご本人の負担となります。高速バス降車後は、各自APハウス4までお越してください。

重要事項

アライバル・アシスタンスサービスの日時や空港が限定されており、その日時や指定の空港以外に到着する場合は、自分でAPハウス4に到着するように手配をしてください。

APハウス4への行き方

福岡空港～APハウス4

高速バス（とよのくに号）福岡空港国際線ターミナル ⇒別府北浜で下車⇒ 徒歩 10分 ⇒ APハウス4
運賃 3,090円（とよのくに号）※高速別府湾APUでは下車しないでください！

大分空港～APハウス

高速バス 大分空港 ⇒ 別府北浜⇒徒歩 10分 ⇒ APハウス4

4.緊急連絡先

アカデミック・オフィス： +81-90-5081-9601（海外から）
090-5081-9601（日本国内から）

スチューデント・オフィス： +81-977-78-1901（海外から）
0977-78-1901（日本国内から）

3. 住居について

1. APハウス4

全ての交換留学生・私費留学生はAPハウス4に滞在します。APハウス4は別府市内に位置しており、APUキャンパスまで通学する必要がありますが、別府市内に住むことで地元のコミュニティーに馴染みやすく、別府市内や大分県内を知る機会も多く増えます。多くのAPU学生が別府市内に住んでいますので、APU学生との交流の機会も多くなります。

2. APハウス4の住所

APU PLAZA OITA (AP House 4),
Kyomachi 11-8, Beppu-shi, Oita, JAPAN 874-0926

3. 施設について

- (1) 居住部分 単身室203室 身障者室1室 3階から9階が居住スペースです。
- (2) 共用部分自炊室（調理室・食事室）（3～9階）、洗濯室（3～9階）、ラウンジ（3～9階）
- (3) AP House4にはWifiはありません。

- 各部屋にはインターネット端子（LAN）があり、インターネットへの接続は無料です。インターネットのスピードが非常に遅いため、高速インターネットやWifi環境が必要な場合は、インターネットプロバイダーとの契約が必要になります。
- 高速インターネットの申し込みは、APハウスチェックイン時に可能です。6ヶ月契約（約6,000円）もしくは1年契約（約1万円）が選択できます。部屋にWifiが欲しい場合は、Wifiルーターを別途購入する必要があります。
- APハウス4でインターネットに接続し発生した損害等について、一切の責任を負いません。各自の責任で接続を行ってください。



4. APハウス4の入居日について

(1) [Step 7を確認してください。](#)

(2) 指定された日程より早く入居することはできません。

5. APハウス4の退去日

(1) 請求書を確認してください。

(2) 寮の滞在延長はできません。万が一、補講や追試等で滞在の延長が発生した場合、アカデミック・オフィスに事前に相談してください。

6. 事前の荷物の郵送について

APハウス4では、荷物の事前受付をいたします。(1)に記載された日付より、3辺(縦、横、奥行き)の合計が120cm以内のものを1箱のみ受付可能です。

(1) 受付可能時期：

春入学：3月19日以降

秋入学：9月9日以降

(2) 郵送の際は、送り状に申請番号および氏名(英字)を明確に記入してください。

(3) 郵送にかかる全ての費用は学生負担になります。郵送によって生じた損害や損失について、APUは一切の責任を負いませんのでご注意ください。

(4) 送り先：

APU PLAZA OITA (AP House 4),

Kyomachi 11-8, Beppu-shi, Oita, JAPAN 874-0926

TEL:+81-977-75-8789

7. 通学にかかる交通費について

APハウス4に住んでいる人は、APUキャンパスまで路線バスを利用して通学します。**みなさんは通学の頻度に応じてバスチケットや定期券を各自で購入する必要があります。**

参考：1セメスターあたりの交通費の見積もり(一週間に4日間授業×16週間として計算した場合)：

オプション1：3枚つづりのバスクーポン：1,000円/1枚×43セット=43,000円

※1回の乗車に1枚のチケットが必要です。

オプション2：4ヶ月のバス定期券 おおよそ75,000円

オリエンテーションの日にAPUキャンパスに通学する必要があります。この日については、皆さんの代わりにAPUがバスチケットを購入し、費用は寮費などと一緒に請求をいたします。

4. APUでの学習について

(1) 学年暦

本学の学年暦は 4 月から始まります。1 学年は 2 つのセメスターに分かれ、それぞれのセメスターは 2 つのクォーターとセッションに分かれています。授業の開講時期はおおむね以下の通りとなります。

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
春セメスター						秋セメスター					
第 1 クォーター		第 2 クォーター		夏セッション		第 1 クォーター		第 2 クォーター		冬セッション	

*全ての交換留学生・短期留学生は履修登録したクラスに出席し、試験を受ける必要があります。試験終了前に帰国する学生への特別対応はできません。

(2) 学習分野

アジア太平洋学部

アジア太平洋地域の多様な文化、歴史、社会、自然環境や歴史情勢などに関する基礎知識や言語運用能力を核として、アジア太平洋地域の諸問題に関する専門性や総合的な問題解決能力を形成するため、次の 4 つの学習分野を設置しています。

- ◇ 環境・開発
- ◇ 観光学
- ◇ 国際関係
- ◇ 文化・社会・メディア

国際経営学部

アジア太平洋地域の多様な社会、文化、伝統への幅広い理解を前提としながら、新しいビジネスへの価値観と社会意識を育てるとともに、台頭するダイナミックなアジアのビジネス社会の中で先頭に立って活躍できる知力と想像力に富んだ人材を育成するため、次の 4 つの学習分野を設置しています。

- ◇ 会計・ファイナンス
- ◇ マーケティング
- ◇ 経営戦略と組織
- ◇ イノベーション・経済学

(3) 交換・短期留学生向けの情報

交換・短期留学生はアジア太平洋学部 (APS) 及び国際経営学部 (APM) の 2017 カリキュラム科目を履修することが可能です。 APU で開講されている科目のほとんどは英語及び日本語で提供されていますが、実際の時間割及びそのセメスターに開講される科目リストはセメスターが開始する数週間前にしか発表されません。

APU のカリキュラムについて、下記の表を参照してください。APU で開講されている科目リストやシラバスについては、「科目リスト、シラバス」の欄にあるリンクから確認できます。ただし、そのセメスターに開講されない場合や、履修しなければならない科目と同じ時限である等の理由により、希望するすべての科目を履修できない可能性があります。

レベル	学部の授業のみ履修できますが、どちらの学部（APS、APM）の科目も履修が可能です。																						
開講言語	英語と日本語																						
1 週間の授業時間	4 回×95 分： 言語教育科目（セメスター開講） 1 回×95 分： 講義課目（セメスター開講） 2 回×95 分： 講義課目（クォーター開講）																						
授業期間（週）	1 セメスターは 14 週です（2 週間は試験期間） APU でのセメスターは二つのクォーターに分かれています																						
履修登録の単位数について	履修登録単位数の下限：1 セメスターに 14 単位以上（6～7 科目） 履修登録単位数の上限：上限なし * 上限はありませんが、20 単位を超えて履修する事をおすすめしません。 * セメスターは 2 つのクォーターに分かれています。どちらのクォーターにも授業を履修する必要があります。第 1 クォーターのみまたは第 2 クォーターのみ履修することはできません。																						
履修登録の制限	以下の科目は履修できません。 <table border="1" data-bbox="533 792 1254 1151"> <thead> <tr> <th>科目コード</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>027012</td> <td>スタディスキル・アカデミックライティング</td> </tr> <tr> <td>027013</td> <td>多文化協働ワークショップ</td> </tr> <tr> <td>037113</td> <td>APS 入門</td> </tr> <tr> <td>027011</td> <td>ピアリーダーシップトレーニング入門</td> </tr> <tr> <td>027015</td> <td>APS ブリッジプログラム</td> </tr> <tr> <td>027016</td> <td>APM ブリッジプログラム</td> </tr> <tr> <td>037155</td> <td>卒業研究Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>037156</td> <td>卒業研究Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>031070</td> <td>卒業研究</td> </tr> <tr> <td>031071</td> <td>卒業論文</td> </tr> </tbody> </table> 選択した学部によって、履修できない科目もありますので、 履修制限のある科目リスト (PDF) を事前に確認してください。	科目コード	科目名	027012	スタディスキル・アカデミックライティング	027013	多文化協働ワークショップ	037113	APS 入門	027011	ピアリーダーシップトレーニング入門	027015	APS ブリッジプログラム	027016	APM ブリッジプログラム	037155	卒業研究Ⅰ	037156	卒業研究Ⅱ	031070	卒業研究	031071	卒業論文
科目コード	科目名																						
027012	スタディスキル・アカデミックライティング																						
027013	多文化協働ワークショップ																						
037113	APS 入門																						
027011	ピアリーダーシップトレーニング入門																						
027015	APS ブリッジプログラム																						
027016	APM ブリッジプログラム																						
037155	卒業研究Ⅰ																						
037156	卒業研究Ⅱ																						
031070	卒業研究																						
031071	卒業論文																						
履修登録期間	到着後のオリエンテーション等を受けた後、オンラインで履修登録を各自行います。履修を希望する科目が定員に達している場合があります。また、履修登録は先に履修した順になります。																						
科目リスト、シラバス	実際に開講される科目リストは、春セメスターの場合は 3 月に、秋セメスターの場合は 9 月に発表されます。 シラバス検索 SP = 春セメスター SP1 = 春セメスター、1 クォーター SP2 = 春セメスター、2 クォーター FA = 秋セメスター FA1 = 秋セメスター、1 クォーター FA2 = 秋セメスター、2 クォーター 授業は英語又は日本語で開講されます。シラバスの科目名の最後のコードで開講言語が分かります。E で始まるコード（例：EA）は英語開講科目で、J で始まる科目名（例：JA）は、日本語開講科目です。S や F など始まるコードは大学院の科目になります。																						
単位制度	講義課目＝2 単位、言語教育科目＝4 単位																						
成績評価	A+：100 - 90% A：89 - 80% B：79 - 70% C：69 - 60% F：不合格																						
成績証明書	APU での交換留学終了後に成績証明書 1 通が大学の留学担当者に送付されます。																						

注意：派遣元大学の履修条件等については、留学担当者やアドバイザーと必ずご確認ください。

(4) 言語の履修に関して（英語、日本語、AP 言語）

交換・短期留学生の皆さんは、英語、日本語およびアジア太平洋言語を履修することができます。ただし、履修に関して条件がありますので、以下のそれぞれの言語についての注意事項を確認のうえ、履修して下さい。

言語を履修する際の注意点

1. **履修登録申請書 (Word)** は言語科目には適用できません。
2. 交換・短期留学生の皆さんの履修登録は正規のAPU学生が履修した後に行われます。そのため、定員に達している可能性があります。その場合、その科目を履修することが出来ませんのでご了承ください。
3. 履修を希望する基礎科目や専門科目の開講時間帯に希望の言語のクラスが重複することがあります。
4. 担当の先生に相談・報告をせず、授業欠席や授業に行くのをやめることのないようにしてください。
5. 言語科目のレベルを変更することは出来ません。プレイスメントテストでレベルが判断されます。

日本語科目

日本語基準の学生は基本的には日本語で共通教育科目や専門教育科目を受けます。日本語科目の履修を希望する場合は「専修言語」のみ履修可能です。ただし、すべての授業が開講されるとは限りません。また、定員が埋まっている場合も履修はできません。

英語科目

日本語基準の学生が履修できる英語の授業を**履修制限のある科目リスト (PDF)**で確認してください。定員に達している場合は、履修できません。

アジア太平洋言語科目

APUでは中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語を履修することができます。すべてのAP言語において、レベル1からのみ履修が可能です。そのクラスが定員に達している場合は、履修できません。また、上記の言語科目の全てが開講されているわけではありません。

5 APU と別府の生活について

➤ APU バディ

希望者には、「APUバディ」（国内又は国際学生）が、皆さんの別府とAPUの新生活をサポートします。APUでネットワークを広げたり、学内外の情報収集など、出来るだけ早く APU や別府での生活や学習にスムーズに慣れるように支援をします。

バディの主な支援：

- ◇ APU 到着前よりメールによるサポート。事前に APU や別府での生活について聞いてみましょう。
- ◇ オリエンテーションのサポート



こんな時はバディに聞いてみよう！

- ◇ バスの乗り方が分からない
- ◇ 地元のスーパーでお買い物をする時
- ◇ 郵便局に行く時
- ◇ ヘルスクリニックや病院に行くとき
- ◇ 日本語クラスでのプレゼンテーションの練習をする時 等

➤ 銀行口座

交換留学生は、日本で銀行口座を開設する事は義務ではありません。（JASSO 奨学生を除く）銀行口座を開設したい場合は、ガイダンスに出席してください。口座開設には約 2 ヶ月程度かかります。

➤ 携帯電話、SIM カード

携帯電話の購入・サービスの加入には、別府市役所への住所登録など事前の手続きが必要です。実際に携帯電話のサービスを受けるまでには、約 2 ヶ月かかります。また、日本国内で使用可能な SIM カードは、別府ではとても限定された種類のもののみ購入が可能です。必要な人は、成田空港や羽田空港で購入することをお勧めします。

➤ サークル

APUでは 200 以上のサークルがあります。是非参加をして、多くのネットワークを作ってください！サークルの見学や加入については、到着後にスチューデント・オフィスにお問い合わせください。

➤ 電気器具

日本のコンセントは2つの平ピンで E 100 V AC（50 ~ 60 Hz 周波）となっています。もしも電気器具を持ってくる場合は、日本の電力で利用できるか事前に確認してください。旅行会社などで情報を得られるかもしれません。



➤ 食事

APUの寮では料理の提供を行っていませんので、APUに滞在する間は APU カフェテリアを利用するか、寮の共同キッチンで自炊をする事も可能です。カフェテリアでは、おおよそ朝食に約 300 ~ 500 円、昼食・夕食に約 400 ~ 1,000 円かかります。自国の食べ物は日本で簡単に手に入らない可能性がありますので、好きな食べ物やお菓子がある場合は、持参することをお勧めします。

➤ お金について

日本は世界でも物価の高い国だといわれていますが、APUは生活費が手ごろな地域に位置しています。日本は現金で主な支払いをする文化がありますので、現金を多めに持参することをおすすめします。クレジットカード（VISA, MasterCard, American Express, and JCB）は、デパートや主要な店舗では使えますが、小規模な店舗や小売店での利用は難しいです。小切手は日本では使用できません。

郵便局の ATM がキャンパス内にあり、海外で発行されたカードを利用することができます。

（利用時間：月曜日～金曜日 9：00～18：00、土曜日・日曜日・祝日 9：00～17：00）

利用可能なカード一覧は、こちらを参照ください：<http://www.jp->

bank.japanpost.jp/en/ias/en_ias_index.html

現金の引出しには手数料がかかります。

学生の1ヶ月あたりの平均的な出費は、50,000～60,000円になります。

別府の生活費の大まかな支出はこちら

食費	¥30,000～40,000/月
教材費(1 セメスター)	¥10,000～20,000 /セメスター
その他雑費	¥10,000

➤ 交通

APUから別府の中心街までは、バスで30～40分かかります。

大学生協で“トリプルチケット”（バス割引チケット：3枚つづりで1,000円）を購入できます。

➤ 天候

別府市は、九州地方南部に位置し、日本の他の地域と比較すると過ごしやすい気候で、四季の移り変わりを体験できます。最も暑い8月の最高気温は摂氏35度、最も寒い2月の最低気温はマイナス4度です。

➤ アルバイト

交換留学生はアルバイトができます。しかし、アルバイトをする前に、就労許可を取得する必要があります。アカデミック・オフィスではアルバイトを探すためのサポートを行っておりませんが、アルバイト情報は学生・オフィスで入手できます。就労許可書は、APU到着後に学生・オフィスで申請ができます。

アルバイトは学校の掲示板・WEBサイトもしくは求人情報誌や新聞などで情報を集めることができますが、数に限りがあります。そして、ほとんどのアルバイトは日本語が必要となります。つまり、国際学生の実際の雇用状況は大変厳しいため、アルバイトをしなくてもいいように、入学前に学費や生活費を準備しておくことが必要です。

日本に入国する際に、入国管理局で「資格外活動許可書」を申請できますが、もしアルバイトで働く意思がない場合や、奨学金を需給する上でアルバイトが禁止されているような場合は、申請しないでください。入国時に申請をしなかった場合も、在学中に申請することができます。また、アルバイトをする上での禁止事項にご注意ください。（大学のセッション中の労働許可時間は、1週間あたり最大28時間）

「資格外活動許可書」を持たずにアルバイトをした場合や、規定の労働時間以上働いた場合、また労働が禁止されている事業や産業でアルバイトをした場合は、不法就労となり、国外退去などの厳しい罰が科せられることがあります。

6. 医薬品の持ち込みと保険について

1. 薬

日本に持ち込みができる薬は限られています。処方薬や一般医薬品を持ち込む予定の場合は、出発前に日本大使館または総領事館と持ち込みについて確認してください。

役立つホームページ（英語のみ）：<http://japan.usembassy.gov/e/acs/tacs-medimport.html>

2. 保険について（全員加入必須）：

APUでは、短期留学生も交換留学生も、「国民健康保険 NHI」と「国際学生住宅総合補償制度 こども総合保険 CRI」の2つの保険に必ず加入する必要があります。国民健康保険のカードを病院で提示すると、費用の3割のみ負担することになります。法律上、保険への加入は義務です。新入生向けのガイダンスで保険の手続きができます。

必須加入のこの保険は、APUへ到着するまで、またAPUから帰国する際の旅行期間は適用されませんので、必ず各自で海外旅行傷害保険等に加入してください。必要であれば、別途他の保険に加入しても構いません。

NHIの保険の適用期間：到着日から解約日まで

**帰国前に適応期間は短縮されます。手続き方法は、帰国前ガイダンスで説明します。*

CRIの保険の適用期間

半年間留学する学生：到着日から6ヶ月間

1年間留学する学生：到着日から1年間

留学期間	NHIの保険料 (支払い時期)	CRIの保険料 (支払い時期)
1セメスター	約10,000円	約3000円 (APハウス寮費請求時に支払)
1年間	約20,000円	約5000円 (APハウス寮費請求時に支払)

7. カルチャーショック

このプログラムに参加することで、皆さんは新しい人と出会い、これまでを振り返り、さらには、皆さんの世界観さえも変えてしまうような経験をするようになるでしょう。私たちは、皆さんがAPU、そして日本で過ごす時間が実り多い経験となりますことを切に願っています。しかし、家族や友達と離れ、新しい環境に身を置き、旅の疲れを感じたり、気候の変化や新しい人間関係から何らかのストレスを感じることも、カルチャーショックを受けたりすることもあるかも知れません。皆さんの経験（思い）は、皆さんの友人たちとは違うかも知れませんが、新しい文化や環境に適応していく上で、この疎外感を感じることはとても正常なプロセスなのです。

以下のモデルは、新しい文化に身をおいたときに、我々が経験する文化適応の課程を表しています。



役立つ対処法

- ストレスを発散する方法を見つける
- 自国でしていること、またはそれに近いことをする
- あなたの異文化体験を誰かに話して共有する
- キャンパスのクラブ活動に参加する！
- アカデミック・オフィスの職員やAPバディに話してみる
- 自国の家族や友人と連絡をとる
- からだを動かして、アクティブに活動する！

8. 注意喚起: 犯罪行動とドラッグについて

学生の犯罪や迷惑行為への対応

APU は、2000 年4月、大分県・別府市との公私協力により、キャンパス用地の無償提供と約 200 億円の建設補助金を得て設立されました。また、多くの企業・財団や個人、政府、大分県、別府市、立命館学園から国際学生へ給付される奨学金は毎年 22 億円にのぼり、国内学生への貸与金額は毎年 8 億円を越えています。社会からこれらの支援は、APU の発展および学生の成長への大きな期待と善意によるものです。

多くの学生は、このことを十分に理解し、学習・研究に励み、課外活動や地域交流活動にも積極的に参加し、充実した学生生活を送っています。しかしながら、一部の学生による地域社会での迷惑行為、犯罪行為があることも事実です。大学は、学問や研究を通じて真理を追究する場所であり、大学の構成員である学生の迷惑・犯罪行為は許されるものではありません。さらに、APU 学生による迷惑行為や犯罪行為は、これを起こした学生や大学だけの問題にとどまらず、APU 学生全体、大学全体の評判を貶め、これまでの社会からの信頼と善意を踏みにじることになります。大分県・別府市の地域住民からの信頼をなくしては、みなさんの学生生活も存立できません。

APU では下記の処分基準を基に、迷惑行為や犯罪行為を起こした学生には、停学や退学などの処分に加え、奨学金受給者は、奨学金の停止や取消などの厳しい措置をとります。大学として、迷惑行為や犯罪行為を絶対に許さないという姿勢を理解してもらうとともに、本学学生の迷惑行為や犯罪行為を予防することが目的です。

〈処分基準〉

スーパーや商店における万引き.....	停学1クォーターおよび奨学金1セメスター停止
窃盗.....	停学1クォーターおよび奨学金停止
大学周辺の迷惑駐車.....	停学1クォーターおよび奨学金1セメスター停止
無免許運転.....	停学1ヶ月および奨学金停止
飲酒運転.....	退学
大麻や麻薬などの薬物所持・使用行為.....	退学
試験の不正行為、論文・レポート等の剽窃.....	停学および全科目無効または退学および全科目無効
暴力行為.....	停学および奨学金取消または退学
ハラスメント行為.....	戒告および奨学金停止または停学および奨学金停止

大麻や不正薬物の禁止

日本では、大麻や不正薬物の所持や栽培、使用による大学生の逮捕が相次いでいます。大麻や不正薬物の使用は、その「犯罪性」と「依存性」により、学生生活を破綻に追い込む恐ろしい行為です。

APU では、多くの国から国際学生が集まっており、国によっては違法でないところもあることや、タバコよりも有害度が低い、使用だけでは罰せられないなどという誤った理解もあるため、学生諸君はその有害度と、日本では厳罰に処される重い犯罪であることを正しく理解し、安易な気持ちや一時の興味で大麻や不正薬物に接することがないよう、自覚しておくことが重要です。

〈大麻の犯罪性と依存性について〉

1) 犯罪性について…日本では大麻取締法により厳しく罰せられます。

本学賞罰規程による処分: 退学処分

国際学生の場合日本国外へ強制退去+日本入国永久禁止

法律による罰則	本学賞罰規定による処分	(国際学生の場合)
大麻の所持・譲受け・譲渡し… → 5年以下の懲役	+退学処分	+ 日本国外へ強制退去 + 日本入国永久禁止
譲受け・譲渡しの斡旋…………… → 2年以下の懲役		
大麻の販売…………… → 7年以下の懲役		
大麻の輸出入…………… → 7年以下の懲役		
販売目的の大麻の輸出入…………… → 10年以下の懲役		

2) 存性について…自分の意思では止められなくなり、使用量や回数が増えていきます。

身体的影響

大麻のタールはタバコのタールより50%多く、副鼻腔炎、気管支炎、肺気腫、肺癌の原因となる。生殖能力にも障害が生じ、遺伝子異常・突然変異をもたらし、妊娠時の胎児の大麻中毒や流産・死産の原因にもなる。また、脳の細胞膜を傷つけるため、記憶力の急低下、意識障害、幻覚、幻想、顕著な知的障害などを引き起こす。

精神的影響

最初は、情緒不安、集中力・忍耐力の低下、気力・自発性低下の障害が現れ、徐々に幻覚や妄想の引きがねとなり、うつ病や偏執病の症状が出てくる。大麻摂取によって起こる精神障害を「大麻精神病」と総称している程、精神への影響が強い。

9. お役立ちホームページ

到着前の準備として、是非日本や別府、APUでの生活について情報収集をしてください。
まずは下記リンクから・・・

➤ **APUアカデミック・オフィス**

<http://www.apu.ac.jp/academic/>

➤ **別府紹介サイト**

<http://english.beppu-navi.jp/>

<http://www.city.beppu.oita.jp/>

➤ **日本国内旅行について、マナーについて**

www.jnto.go.jp

<http://www.lonelyplanet.com/japan>

<http://www.japan-guide.com/>

➤ **在日本大使館・領事館について**

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/link/emblist/>